

令和3年度  
事業報告書



社会福祉法人 大一会

## 社会福祉法人大一会 令和3年度事業報告書 目次

1. 令和3年度総括・重点目標評価及び活動結果.....	2～5
2. 理事会・評議員会の活動報告・役員の新任・退任.....	6～7
3. 防災関係.....	7
4. 組織体制及スタッフ状況.....	8～9
5. 会議及び委員会.....	9～10
6. 研修(外部研修・内部研修).....	11～15
7. 各課の行事報告・実績報告等	
(1) 本部事務局.....	16
(2) 知的施設課	
【障がい者支援施設大口園】.....	17～18
【生活支援センターふれあい】.....	19
【キッズステーションみらe】.....	20
(3) 就労支援課	
【ワークセンターあかり】.....	21～23
(4) 身体施設課	
【障がい者支援施設星空の里】.....	24～25
【相談支援センター星空の里】.....	26
【グループホーム 時遊】.....	27
(5) 高齢者福祉課	
【グループホーム 鈴蘭】.....	28
【訪問介護・介護予防・居宅介護・重度訪問介護】.....	29
【指定居宅介護支援・地域包括支援サブセンター】.....	30
【小規模多機能ホームよりあい処いろり】.....	31
【高齢者福祉課(総括)行事報告】.....	32
8. 利用実績グラフ(在宅福祉関係).....	33
【指定居宅・訪問介護・星空の里】.....	34
【大口園・あかり・大口園SS】.....	35
【星空SS・共生型・いろり】.....	36
【みらe】.....	37
9. 相談・苦情の状況報告.....	37

## 1. 令和3年度 総括

令和3年度は、コロナ感染の終息を見込み事業計画を立てましたが、昨年度と同じくイベントなどが中止や自粛になり、ご利用者、スタッフにおいても不自由を強いられる状況が続きました。また、在宅のご利用者においても、日頃の健康状態の報告などご協力頂きながら、ご利用して頂く状況でした。世の中はコロナウイルスと共存しながら、日常生活を取り戻そうとする動きが出ていますが、法人においては、現在のところ、制限の緩和が難しい状況にありますが、緩和できる方法も模索しつつ今後も感染対策をとりながら、ご利用者の安心と安全を提供したいと思えます。

新たな事業展開はありませんでしたが、グループホーム時遊が令和3年4月より10名のご利用者を迎え、1年が経過しました。ご利用者も新しい環境にも慣れ、落ち着いて過ごされています。

キッズステーションみらeが2年目に入り、放課後等デイサービスにおいては、ご利用児童も増えてきましたが、児童発達支援においては、ご利用児童が定員に満たない少ない状況でした。伊佐市こども課を訪問し、情報収集を行った中で、次年度はご利用児童が更に見込まれるとの事であり、次年度から児童発達支援事業も活気が出てくるものと思えます。

人材確保については、TJかごしま(BeCAL)への掲載やリーフレットを作成し、採用活動の広報をしました。昨年と同じく、会社説明会が実施出来ない状況であり、WEB説明会、見学を実施しました。最終的には4名の新卒を採用することができました。その中で1名は、法人で教育実習を受けた学生も採用しました。コロナ禍の状況では、オンラインを活用した説明会や面接が主流となっていますので、オンラインでも見せられる活動をし、よりよい人材の確保に努めていきたいと思えます。

人材育成についても、外部研修においては、今年度もオンデマンド配信やオンラインの研修が主流となり、出来る限り研修に参加できるようにしました。法人内部の研修においても、コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン研修に切り替え、講師陣も試行錯誤しながら行う事が出来ました。外部研修も徐々に対面で実施する機会もあり、感染対策をしっかりと行ない、参加できるようにしていきたいと思えます。

感染症対策については、随時感染対策の状況確認を行っていました。2月中旬から役職者により毎週、月曜日にオンラインによる感染対策委員会を開催し、各事業所の状況や入手した情報を共有し対策を講じて参りましたが、法人内でもコロナウイルスの感染が確認され、より一層の対策を講じる必要がある年度となりました。

## 【令和3年度 重点目標評価及び活動結果】

### 1. 新規事業の展開と組織管理

重点目標	活動実績
● 星空の里東側がけ崩れの早期の補修工事	● 治山工事は、今年度完了した。 ● 雨水排水工事は R4.5に完了予定
● グループホーム時遊の安定化	● R3年度から10名のご利用者を迎え、事業を開始した。
● 基幹型相談支援センター事業の立ち上げ	● R3.10.1より事業開始 ● 福祉事務所にセンター窓口が設置され、スタッフ1名を派遣した。
● 児童福祉サービスの定員確保とPR	● 児童発達支援事業において定員10名に対し4名のご利用となった。 ● 定員確保に向け、伊佐市こども課へ次年度の見込みと情報収集を行った。
● 医的ケア児の受入体制の整備	● R3年度は取り組みなし。
● 利用者の待機者確保のための活動	● 行政機関や医療機関等へ訪問し、待機者と連絡を密に取るようにしている。
● ワークセンターあかりの黒字化 (工賃規程の見直し、加工品の販路拡大)	● 工賃規程の改定を行い、工賃額を見直した。 ● 梅加工品をふるさと納税品として、販路拡大を図った。
● 看取り体制の整備 (重度化・高齢化への対応)	● 看取りに関するオンライン研修の実施。 ● 看取りに関する指針の見直しと契約時にご本人、ご家族等へ意思確認を行った。
● 口腔ケアの充実	● 歯科衛生士による利用者の口腔機能の向上と衛生管理を行った。
● 報酬改定に伴う利用契約の見直し、手続き	● 報酬改定に伴い、契約書・重要事項説明書の見直しを行い、ご利用者、ご家族の同意を得て、契約手続きを実施した。
● 虐待防止委員会及び身体拘束廃止委員会の設置	● 各事業所にて3か月に1回以上、両委員会を開催した。 ● 運営規程に、虐待防止委員会及び身体拘束廃止委員会の定期的開催の項目を追加した。

### 2. スタッフの働きやすさの向上

重点目標	活動実績
□ 特定処遇改善加算取得に向けた体制づくり	● 検討したが実施できず、R4年度に取得予定。 ● 障害サービスにおける臨時特例交付金と介護保険分野の処遇改善支援補助金を取得するため、申請と諸規定の見直しを行った。
□ キャリアパス対応生涯研修課程の整備 (新任職員・中堅職員)	● 新任職員研修 R3.4.1～4.2に実施。 ● 中堅職員研修 R3.10.11～10.12に実施。
□ 介護ロボットとICT化への推進	● 介護ロボットの導入は無かった。 ● グループホーム鈴蘭にて Wifi 環境を整備した。

□ 職員の癒し系サービス(エステ・ネイルアート・ヘッドスパなど)の検討、導入	● 新型コロナウイルスの感染状況もあり、今年度は見送ることとした。
□ ヤング特休(30歳未満)、ミドル特休(30～50歳)の導入	● R3.4から導入した。 ● 職員へ周知し、対象者は事前申請し、取得していた。
□ 危険手当の新設(感染症陽性者対応時)	● 法人内でコロナ感染症による感染地域に指定した場所で、業務に当たった職員に対し手当を支給することとし、給与規程に規定した。(5,000円/回、夜勤業務の場合10,000円/回)
□ 資格手当の追加(たん吸引指導対応時)	● たん吸引実施指導者に対する手当を給与規程に追加した。
□ 積極的な短時間勤務の雇用確保(送迎や入浴など)	● 今年度は該当がなく、業務を洗い出し次年度に検討することとした。
□ 外国人雇用のための体制づくり	● 引き続き検討することとした。

### 3. 研修による質の向上

重点目標	活動実績
□ 社会福祉士・介護福祉士の実習指導者の育成	● コロナ禍の状況もあり、指導者研修に参加しなかった。
□ 社会福祉士・介護福祉士の実習プログラムの充実	● 社会福祉士の実習プログラムについて見直した。
□ 介護福祉士養成校の受託の検討	● 受託に向けた手続きが完了し、R4年度から開始することとなった。(三幸福祉カレッジ)
□ 介護職員初任者研修(スクーリング)の受託の体制づくり	
□ スーパーバイザーの育成～キャリアアップ指導者養成研修(係長)～	● 全社協開催のキャリアアップ指導者養成研修を係長4名が受講した。
□ オンラインセミナーの積極的な受講(役職者)	● 人材育成をテーマとして。5月、7月、9月にオンラインセミナーを実施。役職者・ユニットリーダー他職員・外部からの一般参加もあり、充実したセミナーとなった。
□ 会議・研修のオンライン化の推進(職員会議や内部研修など)	● 各事業所においてオンラインを活用した研修・会議を積極的に行った。

### 4. 感染予防及び対策

重点目標	活動実績
□ 感染予防のための備蓄品の確保	● 有事に備え、本部棟に各事業所2～3か月分の感染対策物品や、おむつやティッシュ等の日用品を備蓄した。
□ 発生時の初動の情報共有(ハウレンソウ)	● 陽性者及び濃厚接触者が発生した場合、保健所を中心に情報収集と報告・連絡・相談を密に行い、正確な情報の提供をスタッフ・利用者・ご家族・関係各位に迅速に伝える仕組みを構築した。(感染対策委員会の開催)

□ 消毒、換気、3密回避の徹底	● コロナ感染対策マニュアルを基にフェーズに応じた消毒・換気・3密回避など行った。
□ ワクチン接種助成金、感染検査費用の助成	● ワクチン接種は全て公費で賄い、感染検査用具は(抗原検査キット)については、厚労省から支給があり充足した。 ● ワクチン接種については、大保川添クリニックにおいてご利用者・スタッフが計画的に3回接種を行った。 ● 保健所が指定する公的検査(陽性者、濃厚接触者)以外に事業所が必要と判断した場合、事業所負担にて PCR 検査もしくは、抗原検査を実施した。
□ 外部専門家の助言の機会の確保、研修の機会	● 県が指定する研修及び外部の専門職(感染管理認定看護師)による現場指導を受けた。
□ 体温計・パルスオキシメーターの支給(職員向け)	● 体温計、パルスオキシメーターの支給は見送り、マスクを配布した。

## 5. その他

重点目標	活動実績
□ 経営分析強化及び中長期計画・中期保全計画の作成	● R3年度は作成できなかった。R4年度に作成する。
□ 各種アンケートの電子化・ペーパーレス化の推進	● 360度評価(部下評価)・異動希望等の職員アンケートについて電子化し、実施した。
□ パンフレットのリニューアル	● 予算の縮小もあり今年度は見送った。
□ 法人内徐行運転の徹底(20 kmルール)及び法人内立哨活動(毎月)	● 徐行運転について、全職員及び関連する業者等について継続し実施した。 ● 立哨活動は、コロナ禍の状況であったが、一部の月を除いて実施した。
□ 保護者とのつながり強化	● 各事業所で事業所だより等の書面の送付や、テレビ電話等が使用できる体制をつくり、つながりが継続できるように支援した。
□ 事業所の Wifi 環境の整備	● 法人内の全事業所において Wifi 環境が整備された。
□ あかり積み木プロジェクト ～子どもたちに積み木をプレゼントしよう～	● 今後にもむけて準備を行った。

## 2. 理事会・評議員会の活動報告

	開催年月日	出席者数	決議事項
理事会	【第1回 理事会】 R3/6/9	理事…9名 監事…2名 欠席…1名	<p>報告 固定資産物品の処分について</p> <p>報告 理事長の職務執行状況報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・懲戒手続要領の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人大一会 理事候補者の推薦について</li> <li>・社会福祉法人大一会 監事候補者の推薦について</li> <li>・令和3年度定時評議員会の開催について</li> <li>・社会福祉法人大一会 評議員候補者の推薦について</li> <li>・社会福祉法人大一会 第三者委員の選任について</li> <li>・社会福祉法人大一会 給与規程の一部改正について</li> <li>・令和2年度事業報告(案)について</li> <li>・令和2年度決算認定について</li> </ul>
	【第2回 理事会】 R3/6/24	理事…9名 監事…2名 欠席…1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人大一会 理事長の選任について</li> <li>・社会福祉法人大一会 評議員選任・解任委員の選任について</li> <li>・令和2年度福祉充実残額について</li> <li>・社会福祉法人大一会 給与規程の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人大一会 文書取扱規則の一部改正について</li> <li>・利用者の相談・苦情解決実施要領の一部改正について</li> <li>・社会福祉法人大一会 奨学金貸与規程の一部改正について</li> <li>・グループホーム時遊運営規程の変更について</li> </ul>
	【第3回 理事会】 R3/10/21	理事…8名 監事…2名 欠席…2名	<p>報告 コロナ感染状況報告について</p> <p>報告 星空の里東側治山工事の進捗状況について</p> <p>報告 理事長の職務執行状況報告について</p> <p>報告 令和3年度事業計画の中間報告について</p> <p>報告 令和3年度指導監査(実地指導)報告について</p> <p>報告 予備費の使用について</p> <p>報告 規則規程の改廃について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就業規則の一部改正について</li> <li>・令和3年度冬季賞与原資について</li> <li>・令和3年度第1次収支補正予算(案)について</li> </ul>
	【第4回 理事会】 R4/2/18	書面決議 欠席なし	<p>報告 コロナ感染状況の報告について</p> <p>報告 令和3年度実地指導監査の結果について (共生型通所介護事業所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・星空の里排水路復旧・敷地雨水排水工事について</li> <li>・星空の里排水路復旧・敷地雨水排水工事に土地の購入について</li> <li>・星空の里排水路復旧・敷地雨水排水工事に伴う修繕費積立金の取崩しについて</li> <li>・評議員選任・解任委員の選任・解任について</li> <li>・給与規程について</li> </ul>

	【第5回 理事会】 R4/3/25	理事…7名 監事…2名 欠席…3名	報告 運営規程の改廃について ・施設長の任免について ・給与規程の一部改正について ・準職員給与規程の一部改正について ・令和3年度第2次収支補正予算書(案)について ・令和4年度事業計画(案)について ・令和4年度賞与原資(案)について ・令和4年度収支予算書(案)について
--	----------------------	-------------------------	---

開催年月日		出席者数	決議事項
評議員会	【第1回評議員会】 R3/4/14	書面決議 欠席なし	・定款の一部変更について ・理事の解任及び理事候補の推薦案について
	【定時評議員会】 R3/6/24	評議員…9名 理事長…1名 監事… 2名 欠席… 2名	報告 令和3年度事業計画について ・令和3年度収支予算について ・令和2年度事業報告(案)について ・令和2年度決算認定について

開催年月日		出席者数	内容
その他	【監事監査】 R3/5/27	監事2名	本部棟研修会議室 令和2年度業務監査及び決算監査
	【評議員選任解任委員会】 R3/6/17	委員3名	本部棟研修会議室 評議員11名の選任

◆令和3年度の役員等の新任・退任の状況

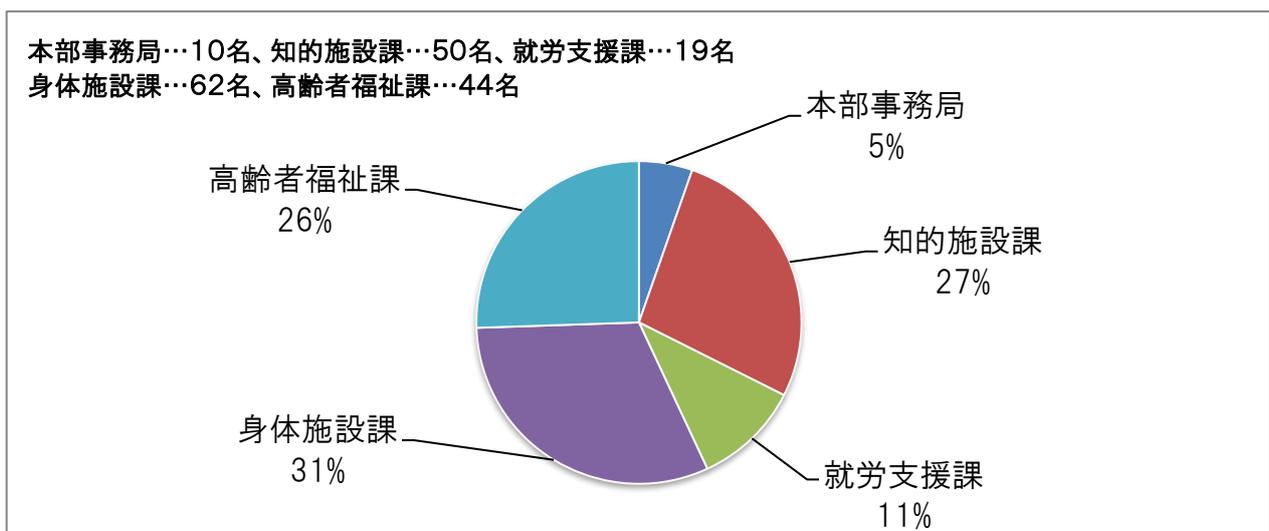
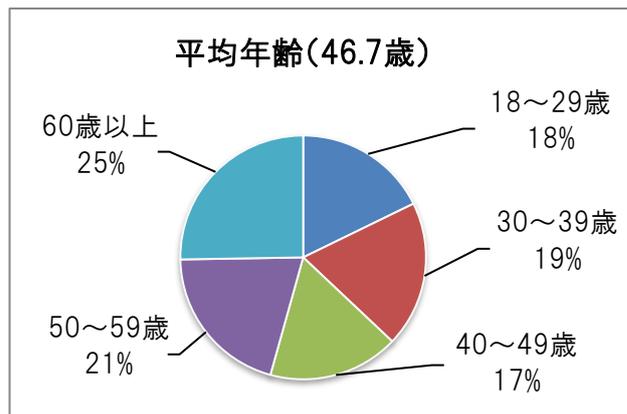
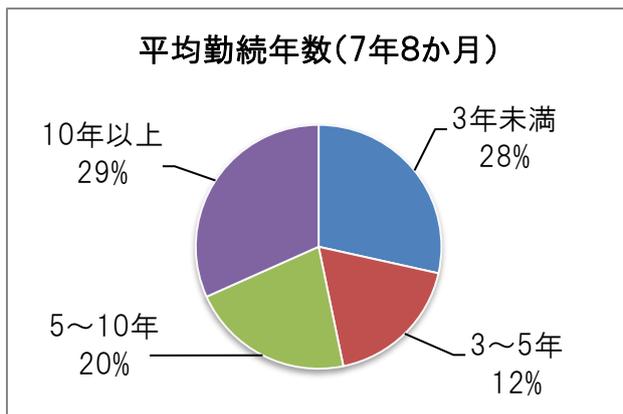
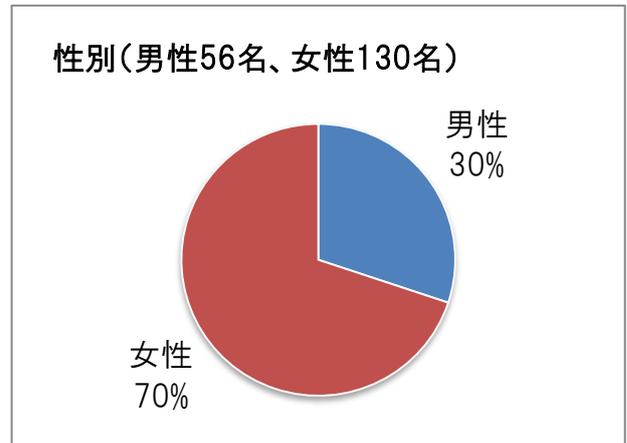
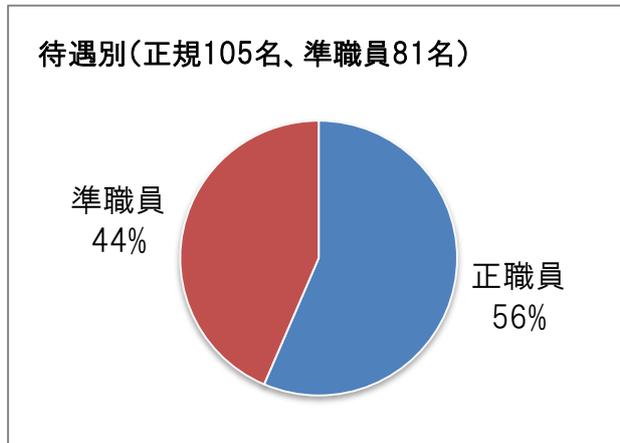
	新任	退任	定数	実員	欠員
理事	宮田 道明	折田 博幸	10	10	0
評議員	坂元 裕二	曾山 忠	11	11	0
監事	なし	なし	2	2	0
評議員選任 解任委員	上園 卓哉 有馬 修美	宮田 道明 上園 卓哉	3	3	0

### 3. 防災関係

知的施設課が担当となり、防災計画に基づき訓練等も実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、今年度も事業所毎に分散し防災訓練を行った。消防設備等の点検についても、感染対策に配慮しながら事業所単位で実施した。また消防ポンプの操作方法について、訓練の中で確認していたが今回、要領書を作成した。

#### 4. 組織体制及びスタッフ状況

- (1) 組織体制…1局4課制(本部事務局・知的施設課・就労支援課・身体施設課・高齢者福祉課)  
 (2) 役職者…理事長(大保潤一郎)、施設長2名(有馬、宮田)、事務局長(上園)、課長3名(帖佐、山崎)、係長6名(谷口、古川、鬼塚ゆ、鬼塚友、岸良、御書)  
 (3) スタッフの状況(令和4年3月末現在… 186 名)



(4)入退職の状況(※条件変更を含む)

	R3当初 (4月採用含)	年度内 採用・異動	年度内 退職・異動	R3年度末 (3月末退職・異動含)	R4当初 (4月採用・異動含)
正職員	111(5)	11	15	105(5)	103(5)
準職員	38	6	6	37(4)	36
パート職員	39	6	2	44(3)	40
合計	188(5)	23	19	186(12)	179

※正職員登用者 3名【脇下、前田杏、半田】 ※新卒採用 3名【中野、当田、湯口】

## 5. 会議及び委員会

### 《PJ活動ほか》

会議名	活動実績
<input type="checkbox"/> 求人PJ	● 7回開催(5/6、8/12、11/11、12/3、12/12、1/12、2/23)
<input type="checkbox"/> 研修推進PJ	● 8回開催(5/10、6/10、8/12、9/9、10/7、11/18、12/9、3/11)
<input type="checkbox"/> 感染対策プロジェクト	● 10回開催(5/11、6/8、8/10、9/14、10/19、11/16、12/23、1/25、2/22)
<input type="checkbox"/> 夏祭り実行委員会	● 3回開催(5/11、6/23、7/6)

### 《研修》

研修名	開催実績
<input type="checkbox"/> 法人職員初任者研修(中途)	● 感染対策および該当者少数により、中止
<input type="checkbox"/> 中堅職員研修会	● オンラインによる研修実施 10/11~12
<input type="checkbox"/> 実践事例報告会	● オンデマンド配信により2回実施 10/22、1/14
<input type="checkbox"/> 外部講師を招いての研修会	● 対人援助職における人材育成オンラインセミナーを3回実施 5/30、7/25、9/26
<input type="checkbox"/> 新任職員研修会	● 4/1~2 実施(新卒3名、中途6名)
<input type="checkbox"/> 防災の日	● 感染対策のため、中止 毎月17日を交通安全に関する立哨活動を行った
<input type="checkbox"/> 経営計画発表会	● R4年度に延期し、実施予定
<input type="checkbox"/> 内定者研修会	● 3/28~29 実施

### 《法人イベント》

イベント名	開催実績
<input type="checkbox"/> 創立記念日ツアー	● 5/13(中野、当田、湯口、土生、上園)
<input type="checkbox"/> 総合防災訓練	● 感染対策のため、中止(各事業所で実施)
<input type="checkbox"/> 大一会夏祭り	● 感染対策のため、中止
<input type="checkbox"/> 新任職員研修会	● 4/1~2 実施(新卒3名、中途6名)
<input type="checkbox"/> フォトコンテスト	● 11/11 実施
<input type="checkbox"/> 法人忘年会	● 感染対策のため、中止
<input type="checkbox"/> 初詣	● 感染対策のため、代表者のみ参加
<input type="checkbox"/> 内定式	● 1/17 実施

《 会議 》

会議名	開催実績
<input type="checkbox"/> 理事会	● 5回(6/9、6/24、10/21、2/18、3/25)
<input type="checkbox"/> 評議員会	● 2回(4/14 書面開催、6/24)
<input type="checkbox"/> 監事監査	● 1回(5/27)
<input type="checkbox"/> 施設長会議	● 17回(4/7、5/10、5/21、6/3、6/21、7/1、8/5、9/2、9/8、10/7、11/4、12/2、1/13、2/1、2/14、3/2、3/10)
<input type="checkbox"/> 経営会議	● 7回(4/29、6/7、7/5、8/2、8/30、9/28、12/27)
<input type="checkbox"/> タやけ会	● 9回(4/13、5/11、6/7、8/10、9/13、11/23、12/27、1/10、3/8)
<input type="checkbox"/> 評議員選任・解任委員会	● 1回(6/17)
<input type="checkbox"/> 第三者委員会	● 2回(6/24、11/11)
<input type="checkbox"/> 運営推進会議	● いろいろ…6回(5/12、7/14、11/10 他3回は書面報告) ● GH 鈴蘭…6回(7/9、11/19 他4回は書面報告)
<input type="checkbox"/> 身体拘束廃止委員会	● 各事業所で4半期に1回開催
<input type="checkbox"/> 課内連絡会	● 各事業所で毎月実施(コロナ感染対策で一部中止)
<input type="checkbox"/> 職員会議	● 各事業所で毎月実施(コロナ感染対策で一部中止)
<input type="checkbox"/> ユニット会議	● 各事業所で毎月実施(コロナ感染対策で一部中止)
<input type="checkbox"/> リーダー会議	● 各事業所で毎月実施(コロナ感染対策で一部中止)
<input type="checkbox"/> 賞罰委員会	● 2/7 実施
<input type="checkbox"/> 人事考課委員会	● 2回開催(6/7、11/23)

《 見学及び実習受入 》

見学・実習受入	開催実績
<input type="checkbox"/> 施設見学	● 感染対策のため、WEB 見学会を実施
<input type="checkbox"/> 実習受入	● 鹿児島国際大学(1名) ● 鹿児島女子短期大学(3名) ● 福岡こども短期大学(1名)

《 賞罰関係 》

賞罰名	内容
<input type="checkbox"/> 表彰	● 伊佐市長表彰(3名)
<input type="checkbox"/> 懲戒処分	● 1件

## 6. 研修関係

### (1)外部研修

月	課名	研修内容	参加数	場所
4月	本部事務局	・令和3年度第1回理事会 ・第1回県障協施設長会 九障協研究大会実行委員会	1名 1名	・鹿児島市 ・オンライン
5月	本部事務局	・令和3年度鹿児島県社会福祉法人経営者協議会 総会及び研修 ・第1回各県会長会及び第1回理事会 ・九州ブロック社会福祉法人経営青年会総会・セミナー ・鹿児島県青年経営者部会第1回総会・座談会 ・対人援助職における人材育成セミナー(第1回目)	1名 1名 1名 1名 2名	・オンライン ・オンライン ・オンライン ・オンライン ・オンライン
	知的施設課	・対人援助職における人材育成セミナー(第1回目)	8名	・オンライン
	就労支援課	・対人援助職における人材育成セミナー(第1回目)	7名	・オンライン
	高齢者福祉課	・認知症介護実践者研修 ・対人援助職における人材育成セミナー(第1回目)	1名 8名	・オンライン ・オンライン
	身体施設課	・対人援助職における人材育成セミナー(第1回目)	9名	・オンライン
6月	本部事務局	・第1回障害者支援施設部会 ・小規模多機能収益化セミナー	1名 1名	・オンライン ・オンライン
	高齢者福祉課	・介護支援専門員更新研修会 ・認知症介護実践者研修	1名 1名	・霧島市 ・鹿児島市
	身体施設課	・認知症介護実践者研修 講師	1名	・鹿児島市
7月	本部事務局	・県内企業と高校等就職指導担当者との情報交換会 ・第52回九州地区知的障害関係施設職員研修大会 (WEB佐賀大会) ・魅力発信のためのコンテンツの生み出し方 ～プロに学ぶ、伝えるための力～ ・社会福祉法人会計研修 ・オンライン講座「予算達成塾」 ・オンライン講座「財務」 ・対人援助職における人材育成セミナー(第2回目)	1名 1名 1名 1名 1名 1名 2名	・鹿児島市 ・オンライン ・オンライン ・オンライン ・オンライン ・オンライン ・オンライン
	知的施設課	・対人援助職における人材育成セミナー(第2回目)	8名	・オンライン
	就労支援課	・対人援助職における人材育成セミナー(第2回目) ・ふるさと納税研修 ・梅部会 研修及び総会	2名 2名 2名	・オンライン ・伊佐市 ・さつま町
	高齢者福祉課	・介護支援専門員更新研修会 ・対人援助職における人材育成セミナー(第2回目) ・認知症介護実践者研修	1名 8名 1名	・霧島市 ・オンライン ・鹿児島市
	身体施設課	・対人援助職における人材育成セミナー(第2回目) ・九障協施設長・リーダー研修会	9名 4名	・オンライン ・オンライン
	8月	本部事務局	・組織・人材マネジメント委員会主催セミナー 「心理的安全性」を高めた職場がなぜ業績が上がるのか ～組織・チーム力向上のための基礎的要素を学ぶ～	1名

	知的施設課	・福祉職員キャリアパス対応生涯研修	1名	・オンライン
	就労支援課	・防火管理者研修	1名	・伊佐市
		・福祉職員キャリアパス対応生涯研修	1名	・オンライン
	高齢者福祉課	・防火管理者講習会	1名	・伊佐市
		・福祉職員キャリアパス対応生涯研修	1名	・オンライン
	身体施設課	・防火管理者講習会	1名	・伊佐市
		・福祉職員キャリアパス対応生涯研修	1名	・オンライン
9月	本部事務局	・社会福祉法人会計実務講座入門コース・初級コース	1名	・オンライン
		・県青年経営者部会第2回研修会	1名	・オンライン
		・外国人材受入れ・定着オンラインセミナー	1名	・オンライン
		・対人援助職における人材育成セミナー(第3回目)	2名	・オンライン
	知的施設課	・児童発達支援管理責任者 更新研修	1名	・オンライン
		・サービス管理責任者 更新研修①	1名	・オンライン
・看取り研修①		10名	・オンライン	
・サービス管理責任者 更新研修②		1名	・オンライン	
・対人援助職における人材育成セミナー(第3回目)	5名	・オンライン		
就労支援課	・対人援助職における人材育成セミナー(第3回目)	2名	・オンライン	
身体施設課	・相談支援従事者研修	2名	・鹿児島市	
	・喀痰吸引指導者講習	1名	・オンライン	
	・喀痰吸引研修	1名	・オンライン	
	・サービス管理責任者研修	1名	・鹿児島市	
	・認知症介護実践者研修 講師	1名	・オンライン	
・対人援助職における人材育成セミナー(第3回目)	9名	・オンライン		
高齢者福祉課	・対人援助職における人材育成セミナー(第3回目)	8名	・オンライン	
10月	本部事務局	・社会福祉法人会計実務講座 上級コース	1名	・オンライン
		・全国知的障害関係施設長等会議	1名	・オンライン
		・第60回九州地区知的障害関係施設長研究大会(福岡大会)	1名	・オンライン
		・Web 給金帳V4リビジョンアップセミナー	2名	・オンライン
身体施設課	・相談支援従事者研修	2名	・オンライン	
	・認知症介護基礎研修 講師	1名	・鹿児島市	
	・喀痰吸引実施研修	1名	・鹿児島市	
	・スピリチュアルケア研究会 学術研究大会	3名	・オンライン	
	・認知症サポーター養成講座 講師	1名	・伊佐市	
高齢者福祉課	・介護支援専門員更新研修	1名	・霧島市	
	・スピリチュアルケア研究会 学術研究大会	6名	・オンライン	
	・小規模多機能計画作成研修	1名	・オンライン	
11月	本部事務局	・第2回社会福祉法人会計研修	1名	・オンライン
		・社会福祉法人監事等研修会	2名	・始良市
		・第9回障害者支援施設部会全国大会北海道大会	1名	・オンライン
		・第3回九州地区障害者支援施設部会	1名	・オンライン
知的施設課	・強度行動障害研修	1名	・オンライン	
	・看取り研修②	8名	・オンライン	
	・児童サービス連携会議/研修	2名	・伊佐市	
就労支援課	・サービス管理責任者 更新研修	1名	・オンライン	

	身体施設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援従事者初任者研修</li> <li>・強度行動障害者支援者養成研修</li> <li>・喀痰吸引実施研修</li> <li>・衛生推進者養成講習</li> <li>・認定看護師公開講座「医療麻薬について」</li> <li>・サービス管理責任者更新研修</li> <li>・喀痰吸引実施研修(演習)</li> <li>・サービス管理責任者研修</li> <li>・介護の入門的研修事業 講師</li> </ul>	2名 1名 1名 1名 4名 1名 1名 1名 3名	・鹿児島市 ・オンライン ・鹿児島市 ・鹿児島市 ・オンライン ・オンライン ・鹿児島市 ・オンライン ・霧島市
12月	本部事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿児島県青年経営者部会第3回研修会</li> <li>・ソーシャルワーク実習事後協議会</li> <li>・第3回障害者支援施設部会</li> </ul>	1名 1名 1名	・オンライン ・オンライン ・オンライン
	知的施設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強度行動障害研修①</li> <li>・権利擁護研修</li> <li>・強度行動障害研修②</li> <li>・施設長研修</li> <li>・強度行動障害研修③</li> </ul>	1名 2名 1名 1名 1名	・オンライン ・鹿児島市 ・オンライン ・オンライン ・オンライン
	就労支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・権利擁護研修</li> </ul>	1名	・鹿児島市
	身体施設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強度行動障害者支援者養成研修</li> <li>・喀痰吸引実施研修</li> <li>・認知症介護スキルアップ研修 講師</li> <li>・認知症介護実践者研修 講師</li> </ul>	2名 1名 1名 1名	・オンライン ・鹿児島市 ・鹿児島市 ・鹿児島市
	高齢者福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦しみを和らげる認知症ケア A</li> </ul>	4名	・伊佐市
1月	本部事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・処遇改善加算の仕組みについて</li> <li>・第58回全国知的障害福祉関係職員研究大会(京都大会)</li> </ul>	1名 1名	・オンライン ・オンライン
	知的施設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護支援専門員実務者研修①</li> <li>・看取り研修③</li> <li>・介護支援専門員実務者研修②</li> <li>・若年認知症セミナー</li> <li>・介護支援専門員実務者研修③</li> <li>・コーディネーター会議及び研修</li> </ul>	1名 10名 1名 1名 1名 1名	・オンライン ・オンライン ・オンライン ・オンライン ・オンライン ・オンライン
	身体施設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若年性認知症セミナー</li> <li>・安全運転管理者講習会</li> </ul>	3名 1名	・オンライン ・オンライン
2月	本部事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度評価調査者養成研修会</li> <li>・令和3年度鹿児島県民間社会福祉施設職員退職共済事業事務説明会</li> <li>・令和3年度九州地区知的障害者福祉協会種別部会・合同研修会(長崎大会)</li> </ul>	1名 1名 1名	・オンライン ・オンライン ・オンライン
	知的施設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強度行動障害研修①</li> <li>・強度行動障害研修②</li> </ul>	1名 1名	・オンライン ・オンライン
	就労支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護支援専門員研修</li> </ul>	1名	・オンライン
	高齢者福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支持的スーパービジョン研修 A</li> <li>・介護支援専門員実務者研修</li> </ul>	1名 1名	・オンライン ・オンライン
	身体施設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強度行動障害養成者研修</li> <li>・障害者虐待防止マネージャー研修会</li> <li>・障害者虐待防止・権利擁護研修</li> <li>・九州障害者支援施設研究大会</li> </ul>	4名 1名 2名 5名	・オンライン ・オンライン ・オンライン ・オンライン

3月	本部事務局	・令和3年度 部会協議会および全国支援スタッフ 委員会代表者会議	1名	・オンライン
	知的施設課	・療育支援部会総会及び研修会	1名	・オンライン
	身体施設課	・社会福祉士会 講師	1名	・鹿児島市
	高齢者福祉課	・支持的スーパービジョン研修 A ・介護支援専門員実務者研修	1名 1名	・オンライン ・オンライン

## (2)内部研修

月	課名	研修内容
4月	知的施設課	・新人オリエンテーション
	高齢者福祉課	・接遇マナーについて(訪問介護) ・対人援助論(いろり・GH 鈴蘭) ・介護現場におけるハラスメントの定義について(居宅)
	身体施設課	・今年度自身取り組みたいこと
5月	高齢者福祉課	・セルフケアについて(居宅) ・対人援助論(訪問介護)
	身体施設課	・オリエンテーション「対人援助職者とは」
6月	本部事務局	・フラワーアレンジメント(苔テラリウム)
	知的施設課	・権利擁護研修(虐待・身体拘束廃止アンケート確認、委員会開催)
	就労支援課	・権利擁護研修(虐待・身体拘束廃止アンケート確認、委員会開催)
	高齢者福祉課	・対人援助論(いろり) ・事例検討会(GH 鈴蘭) ・気管切開について(居宅)
	身体施設課	・事例検討会「権利擁護・虐待」
7月	本部事務局	・美化清掃 7/28
	高齢者福祉課	・緊急時の対応について(訪問介護) ・介護支援専門員に対する事業継続計画について(居宅)
	身体施設課	・事例検討会 対人援助論 スタッフ向け
8月	知的施設課	・援助に関する勉強会
	身体施設課	・感染症発生時の対応について
9月	知的施設課	・権利擁護研修(虐待・身体拘束廃止アンケート確認、委員会開催)
	就労支援課	・権利擁護研修(虐待・身体拘束廃止アンケート確認、委員会開催)
	身体施設課	・権利擁護研修
	高齢者福祉課	・介護サービス計画書様式及び課題分析標準項目の一部改正について(居宅)
10月	本部事務局	・口腔ケア(歯科衛生士講師)
	知的施設課	・人事異動オリエンテーション ・中堅職員研修 ・実践事例報告会 動画収録/配信
	就労支援課	・中堅職員研修
	身体施設課	・異動者オリエンテーション 「対人援助職者とは」
	高齢者福祉課	・孤独死について考えてみる(居宅)

11月	本部事務局	・フラワーアレンジメント(スワッグ)
	知的施設課	・権利擁護研修(虐待・身体拘束廃止アンケート確認、委員会開催)
	就労支援課	・権利擁護研修(虐待・身体拘束廃止アンケート確認、委員会開催)
	身体施設課	・リーダー・専門職向け 対人援助論勉強会 ・スタッフ向け 対人援助論勉強会 ・人材育成の一考察
	高齢者福祉課	・デスカンファレンス(GH 鈴蘭) ・権利擁護について(居宅)
12月	本部事務局	・コロナ感染対策について(看護師講師)
	身体施設課	・リーダー・専門職向け 対人援助論勉強会
1月	知的施設課	・フォローアップ研修、内定式
	就労支援課	・フォローアップ研修、内定式
	身体施設課	・リーダー・専門職向け 対人援助論勉強会
2月	高齢者福祉課	・身障居宅介護について(訪問介護) ・認知症について(居宅)
3月	知的施設課	・権利擁護研修(虐待・身体拘束廃止アンケート確認、委員会開催) ・内定者研修
	就労支援課	・権利擁護研修(虐待・身体拘束廃止アンケート確認、委員会開催) ・内定者研修
	高齢者福祉課	・ハラスメントについて(居宅) ・調理方法と食事介助について(訪問介護)

## 7. 各課の事業報告

### (1)本部事務局

#### 1. 重点目標

##### ① 業務の作業能率向上

- 業務の ICT 化の、導入においては弔電のインターネットでの申し込みが出来るようにし業務の効率化が図れた。しかし情報の共有ができていなかったため、今後は誰でも使えるような体制で行いたい。
- 出張復命書が10月から電子復命書になって旅費精算がとてもスムーズに行えるようになった。未提出者も多く、職員への周知は必要と感じた。
- 業務の見える化(業務マニュアル作成)について、業務の配置転換を機に業務に関する会話が増え、引継ぎや応援業務を行うことにより職員が様々な業務に携われるようになった。
- 週2日のノー残業デーの実施については、全員の担当業務の入れ替えによる引継ぎや退職された方の業務なども加わり、ノー残業デーを意識して実施することができなかった。

##### ② 感染症対策

- 消毒作業の徹底という事で、前半は消毒の時間を設けて実行出来ていたが、引継ぎ業務など全員の時間が取れなくなり消毒回数がバラバラになってきた。今後もコロナ禍の状況で、職員一人一人が感染防止の重要性を感じて継続していきたい。
- 備蓄品の管理、購入については在庫確認時に不足分の報告があり、常に補充はできた。マスクなど不足することがないよう、引き続き在庫管理を行っていく。

##### ③ その他

- 美化清掃(地域貢献)はコロナの拡大によりなかなか実施出来なかったので来年度も引き続き継続していきたい。
- 書類管理、整理整頓については、年 1 回の整理は出来たが、普段のキャビン整理等、課題が残った。
- コロナ禍の中、実際に身体を動かす機会がなかったので、体に良い豆知識の情報を発信した。

## (2)知的施設課 【障害者支援施設大口園／サポートハウスゆとり】

### 1. 重点目標

#### ① 事故に対する意識と対策

- 事故防止に向けては、課内連絡会等において事故分析と危険予測について再検討する場を設けている。また、再発防止策確認の為、事故現場の視察を取り入れた。
- 感染対策・防災関係マニュアルの作成と見直しについては、随時更新する必要がある、令和4年度も継続的に取り組む
- 中庭に防災倉庫を設置した。今後も備蓄品を整備し緊急時に備えたい。
- 感染対策の一環として廊下に換気設備(サーキュレーター)を設置した。令和4年度も換気設備、空調設備の検討を進め、感染予防策の徹底を図る。

#### ② 心地よい暮らしと安心できる居場所づくり

- お風呂の環境改善については、予算的問題から見送った。令和4年度事業計画に予算計上し、改善に向けた設計から予算見積もりについて業者と連携を図る。
- 廊下エアコン(寒さ対策)とカーペット(転倒対策)については予算的問題から見送った。専門業者の助言を受けながら令和4年度事業計画で整備を進める。
- 廊下照明の改善について、専門業者と検討を進めてきた。令和4年度実施予定
- ウッドデッキについては、行事やユニットイベントで活用することができた。春先の鳥害対策についてはネットを張るなど対応したい。令和4年度は更なる活用幅を広げたい。
- 中庭に木陰(樹木植樹)については、台風(強風時事故)に配慮し計画中止とした。
- ゆとりⅠ日中活動(日中サービス支援型)については、農園芸・加工品作成など様々な事に取り組んだ。令和4年度は更なる活動幅が広げられるようチャレンジを継続したい。
- 多目的ホールの改修については、新型コロナ感染対策(3密回避)のため計画中止とした。

#### ③ 障害特性に対応できるスタッフの専門性とユニット連携

- ケアラボの展開については、使用法方等について学びを深めることができた。
- 専門職(理学療法士)による筋力強化または維持について、大保川添クリニックPTと連携を図り、事業所内で気軽にできる運動について検討を進めた。グラウンドの散歩など日常的に行った。令和4年度も継続的に実施する。
- 看取りの体制づくりについては、外部講師による研修会を開催した。全員参加と感染対策の観点から3回に分けてのオンライン開催とした。
- スーパーバイザーによる援助の質の向上については、外部講師による「人材育成セミナー」を実施することができた。感染症対策としてオンライン開催とした。

## 令和3年度 知的施設課行事報告

実施月	行 事	内 容
4 月	・花見ドライブ ・保護者役員会	・感染症対策として少人数ごとに実施した。 ・会議のみ参加、事業計画等の説明を行う。
5 月	・障害者スポーツ大会	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった。
6 月	—	—
7 月	—	—
8 月	・フライングディスク大会	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった。
9 月	・大一会夏祭り	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった。
10 月	・わくわくスポーツ大会 ・風船バレー大会 ・保護者会交流会	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった。
11 月	・縁日	・感染症対策としてユニットごとに調理、食事を楽しんだ。
12 月	・クリスマス会 (松ぼっくりツリーを作ろう) ・保護者役員会	・感染症対策としてユニットごとに実施した。 松ぼっくりツリーを作り飾った。 ・会議のみ参加、感染症対策等の説明を行う。
1 月	・ユニット対抗駅伝 ・保護者、利用者、職員新年会	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった。
2 月	—	—
3 月	—	—

※食事イベント(郷土料理・誕生会・イベント食事)は計画的に実施した。

※感染症予防のため、イベントはユニットごと(小規模単位)に切り替え実施した。

## 【生活支援センターふれあい】

### 1. 重点目標

① モニタリングや日頃の相談を通して御利用者の「やってみたい」を引き出していきます。

- 定期的なモニタリングを通して、御利用者の「～したい」を伺い、集めた情報をお伝えしたり、目標に向けてどのように動いていくのかをご本人・事業所を交え検討する機会を作ることが出来た。
- 高等部卒業後の進路に向けて、夏頃から養護学校の進路指導の先生と小まめに連絡を取り合い、ご本人の実習を経てご本人・御家族の意向を確認し、卒業後の福祉サービス利用に繋げることが出来た。

② 地域の中に「あったらいいな」という資源をタイムリーに発信していきます。

- 視覚障害を持たれている一人暮らしの御利用者から「ガイドヘルパーのサービスが伊佐市にもあったらいいのに」という言葉が聞かれた。伊佐市で相談支援部会が開催され、社会資源が不足していることが協議された。現状把握というところで、上記のケースもあげさせていただいた。令和4年度以降、地域課題を整理していくこととなった。
- これまで訪問による支援を拒まれていた一人暮らしの御利用者から「掃除が苦手」という言葉が聞かれるようになった。すぐにヘルパーによる支援を導入することは出来なかったが、相談を重ね、調整をしてもらうことが可能となり支援を導入した。

③ スタッフの支援の質の向上に目を向けて施設支援を行います。

- 施設支援を実施し、専門スタッフにより事業所で取り組めることについて助言を行なった。コーディネーターとしても、同席による行動観察を行なった中得られた気づきを伝えたり、地域で活用できる社会資源についての情報提供を行なった。年に複数回施設支援を実施した事業所については、前回の支援後の経過(助言に基づいて取り組まれたこと、その結果見られた変化、新たな気がかり)を確認し、支援を実施した。1回のみでの支援でその後を把握できなかった事業所もあった。

## 【キッズステーションみらe】

### 1. 重点目標

#### ① 安心・安全な環境作り

- 送迎ミスのないよう、年度初めや児童の新規利用の際に送迎場所、時間の確認を行った。また、日常的に保護者・関係機関との連携を行い、一日いちにちスタッフ間で時間確認を行い大きな送迎ミスはなかった。法令等遵守を強く意識し交通事故ゼロを達成できた。
- 子ども達が安心して過ごせるよう危険個所の確認と行動把握に努めた。予想しない突発的な行動による怪我や危険な行為に対しては、安全に対するスタッフの意識向上を図れるよう、みらe会議等で情報を共有した。また、保護者とのケース会議、課内連絡会で事故状況を再確認し安全な環境作りを目指した。
- 個々の特性に配慮した中で、出来そうなことにチャレンジできる機会作りに努めた。その日の児童の様子によって、一緒に活動したり、見守りを通して目標を達成したり、出来たことを認めたり褒めたりしてきた。

## 令和3年度 みらe 行事報告書

実施月	行事	内容
5月	・バーベキュー (保護者合同)	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。
7月	・ミニ屋台まつり	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。
9月	・大一会夏祭り	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。
10月	・ピクニック	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。
12月	・クリスマス会	・感染対策に配慮しながら実施した。
3月	・お別れ遠足	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。

※新型コロナウイルス感染拡大に伴い行事が中止となったが、お菓子作りやみらe周辺の散策などを実施した。

### (3)就労支援課【ワークセンターあかり】

#### 1. 重点目標

##### ① 障害特性への配慮(ワークセンターあかり)

- ケアプラン内容を理解し日々の支援を行った。ケアプランに沿った就労評価を実施。
- 仕事の選択肢が増やせるよう、作業の見直しや新作業の開拓に努めた。作業の新規受託契約に繋げることができた。

##### ② 一人ひとりに寄り添った支援(ワークセンターあかり)

- ケース記録を日々の支援に活かせるよう会話・意思・行動を細かく書くよう意識した。毎月のケース記録の確認、朝礼・終礼などで話検討したことも記録へ残すようにした。
- ご利用者の様子や行動について、その日にあったことを朝礼・終礼で確認、その日のうちに検討した。
- ご利用者に声をかけられた際は、忙しい時でも立ち止まって話を聴くよう職員間で意識した。

##### ③ お客様の要望を聞く機会を増やし、苦情ゼロを目指す(曾木の滝温泉センター)

- お客様への丁寧な対応について意識した。要望等について、直ぐに解決できることは出来たが、検討が必要な事に関しては対応が遅くなっていた。今後も課題である。
- 速やかな対応が取れるよう、ハウレンソウ徹底を心がけたが、現場での情報の共有がされておらず、対応が遅くなることがあった。
- 確実な業務遂行を目的に定期的な点検簿(チェックシート)を作成した。チェック体制が出来るようになったが、温泉日誌なども今後整理する必要がある。

##### ④ 利用者満足度の向上

- 満足度向上を目的に利用者会議を計画したが、感染症対策のため集まることができなかった。個々に聞き取りを行い問題解決に繋げた。
- 利用者意見を反映した行事計画だったが、感染症対策で計画通り実施できなかった。
- 健康管理、感染症予防に向けたバイタルチェックを実施した。作業前・午後からの作業前・作業終了時にバイタルチェック(検温等)を継続している。
- 工賃規程を令和3年4月1日から見直し、新しい工賃規程で運営している。
- 積み木プロジェクトとして、積み木試作品を作成、大口園で使用している。

##### ⑤ 黒字化計画2021

- 就労支援課の課題である黒字化に向けては、今後も継続的に取り組む必要がある。令和4年度も新規利用者の開拓とサービス開始、加工品等の開発と販路拡大、業者との契約による野菜等の大規模生産、ネット販売の開始など、目標を掲げ積極的に挑戦する。

## 2. 数値目標

### 《目標工賃&実績》

工賃	年 度	R 3 年度目標	R 3 年度実績	目標達成率
	区 分	月 給	月 給	—
	支払対象者	348 人	326 人	93.7%
	工賃目標額	18,000 円	17,324 円	96.3%
	工賃支払額	6,264,000 円	5,645,375 円	90.1%

- ・ R 2 年度登録利用者 30 名で、平均利用者数 21.9 人
- ・ R 3 年度登録利用者 29 名で、平均利用者数 21.1 人

### 《目標年間温泉利用者数》65,730 人に対し、56,724 人の実績

- ・ 目標比 87% ・ 一日平均利用者 181 人

### 《作業種目別の実績》

作業種別	作 業 内 容	目 標	年間目標額	実績額
生産業務	梅 (青梅・完熟・加工)	10t	3,700,000	2,341,297
	米販売 (精米・配達)	週 1 精米	3,648,000	3,635,360
	野菜 (生産・加工・販売)	随時	1,200,000	946,625
受託業務	サンコー (3 種作業)	随時	3,000,000	3,796,653
	資源分別 (空瓶開栓・運搬)	随時	360,000	139,540
	清掃等委託作業 (鹿児島県・伊佐市・民間)	定期的 依頼時	2,300,000	2,319,442
	オムツ処理 各施設分	週 2 回	2,400,000	2,400,000
接客 販売業務	温 泉 (入浴料・商品販売)	営業日	21,000,000	19,736,865
温泉 使用料	各施設へ供給	随時	7,560,000	7,560,000
合 計			<b>45,168,000</b>	<b>42,875,782</b>
目標達成率				95%

## 令和3年度 就労支援課 行事報告

実施月	行 事	内 容
4月	—	—
5月	—	—
6月	青梅直売イベント	感染対策を取りながら実施できた。 地域向けに 1 キロ 400 円(100 円引き)で販売
7月	総合防災訓練【前期】	温泉センター(加工場)からの出火想定 感染対策として各事業所(小規模単位)で実施した。
8月	—	—
9月	大一会夏祭り	新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。
10月	余暇活動(利用者外出)	新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。
11月	総合防災訓練【後期】	あかり 1 号棟(洗面所付近)からの出火想定 感染対策として各事業所(小規模単位)で実施した。
12月	余暇活動(忘年会)	感染対策として小規模単位(各作業ごと)で実施した。
1月	余暇活動(初詣)	新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。
2月	—	—
3月	法人防災の日	新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。

## (4)身体施設課 【障がい者支援施設星空の里】

### 1. 重点目標

#### ① 安心して快適な暮らし

- ひかりユニットにリビングルームを設置した。
- 離床センサー(アームス)の導入を検討した。
- 役職者3名で感染症発生時の対応(厚生労働省)の勉強会を行なった。
- 手袋, ガウン, ジアロック, リスコール, ノロノット, 等の備品を確保した。
- 観賞用として, 中央廊下でメダカを飼育し始めた。
- 毎月, 月替わりのランチを企画し, お食事頂いた。

#### ② 完全個室化(ユニットケア)に向けた3年目の取り組み

- 東側がけ崩れ部分のモルタル吹付け工事を行ない, 更なる崩壊を防いだ。
- 東側がけ崩れ部分の崖下の田んぼ地主様へ説明の場を適宜設けた。
- 8/30 から東側がけ崩れに伴う治山工事を鹿児島県主導で行なった。
- ナースコールシステムの打合せを重ね, ナースコールシステムの修理を行なった。
- DDF(夜勤入り・夜勤入り・明け)勤務を開始した。
- 夜勤者をD1 勤務 2名 D2 勤務 1名からD1 勤務 1名 D2 勤務 2名体制にした。
- 井水受水槽の更新工事のための打ち合わせを重ねた。
- ボイラー設備の打合せを重ね, ボイラー設備の更新(レンタル)を行なった。

#### ③ 対人援助の専門職として在り続けるための取り組み

- 新規入職時において, 《対人援助の専門職》としてオリエンテーションを行なった。
- 虐待防止(身体拘束廃止)委員会を高齢者福祉課と合同で定期的開催した。
- 外部講師による対人援助論に基づいた事例検討会をオンライン開催した。
- 介護職員等のたん吸引等研修を1名受講した。
- 喀痰吸引指導者研修を1名受講した。
- 対人援助スピリチュアルケア研究会主催の学術研究大会に役職者3名参加した。
- 強度行動障害支援者養成研修を2名受講した。
- サービス管理責任者研修を1名受講した。
- 障害者虐待防止マネージャー研修会(オンデマンド)を受講した。
- 介護福祉士国家試験を2名受験し, 2名合格した。

## 令和3年度 身体施設課 行事報告

実施月	行 事	内 容
4月	・時遊オープン記念ランチ	・グループホーム時遊の開設を記念してのお祝いランチ
5月	・創立記念日ランチ	・創立金日を記念してのお祝いランチ
6月	・喫茶ランチ ・ハンバーガーデイ	・オムハヤシ, フレッシュサラダを喫茶店風のお食事 ・ハンバーガー, ポテトをランチでお食事
7月	・土用丑の日	・土用丑の日にウナギのお食事
8月	・先代理事長命日ランチ ・南国郷土料理	・ゆかりのあるナスソメン, ちくわの磯部揚げ, 和スイーツのお食事 ・鶏飯, ゴーヤとナスのみそ炒め, チョコバナナパフェのお食事
9月	・秋分の日ランチ	・釜めし, 彩白和え, お吸い物, ミニパフェのお食事
10月	・不在者投票 ・みち子園長命日ランチ	・衆議院議員総選挙にご利用者13名が参加した ・ゆかりのある炊き込みご飯, サバの香みそ焼きのお食事
12月	・クリスマス会 ・餅つき大会 ・そば打ち	・クリスマス料理, ゲーム大会を各ユニットにて実施した ・食堂での餅つき体験 ・食堂でのそば打ち体験
1月	・新年会	・新年の挨拶, 正月料理, ゲーム大会を各ユニットにて実施した
2月	・握り寿司ランチ	・握り寿司(マグロ, カンパチ, ブリ, タイ)のお食事
3月	・春御膳	・山菜炊き込みご飯, 天ぷら盛り合わせ, 桜茶碗蒸しのお食事
その他	・各クラブ活動 ・各ユニットでの活動 ※随時実施	・クラブ活動(フライングディスク・風船バレー) ・ユニット外出(食事・買い物・ドライブ・散歩など) ・ユニット活動 創作活動 茶話会 レクリエーション

※ユニット活動については、各ユニットが主体的に活動を計画、気軽に実施できる体制を整備し、取り組んだ。

## 【相談支援センター星空の里】

### 1. 重点目標

#### ① 人としての尊厳を守り、あらゆる人権を尊重する相談支援専門員を目指します

- 定期的なミーティングはコロナの関係で行なう事が難しかったが、こまめに連絡を取りあい、記録を通して確認を行なうことができた。
- 価値・知識・技術を互いに評価する事はできなかったが、各々が抱えている事例に対して、随時話し合い、意見を出し合い、助言を送りあうことができた。
- 計画作成やモニタリングの際に、事業所スタッフから話を聞き、どのような援助を行なっているか、また、ご本人にとってどのような援助が必要なのかを一緒に考えることができた。ご利用者が望む生活に対して、事業所との共有の可否が課題として残った。

#### ② 安心して暮らすことができる地域づくりに貢献します

- 関係機関(市町村・事業所・教育機関など)と連携を取ることができた。ライフステージは繋がってはいるが、介護保険を併用されているご利用者に対して、連携の取りづらさを感じるがあった。
- 困難事例があった際は、伊佐市基幹相談支援センターに相談したり、連携を取る事ができ、相談支援部会でも、必要な社会資源について話し合うことができた。

#### ③ ケアマネジメントの質の向上を目指します

- 強度行動障害支援者養成研修を1名、地域生活支援事業による精神障害者支援の特性と支援技法を学ぶ研修等を3名受講することができた。
- 月によっては、更新の計画作成が下旬まで掛かることがあり、計画的なモニタリングの実施ができなかった。モニタリングが実施できなかったことで、ご利用者やご家族の気掛かりを気遣う時期を逃してしまったケースがあった。

## 【グループホーム 時遊】

### 1. 重点目標

#### ① ご利用者・ご家族，スタッフが共に居心地を感じ合える場を作ります(自由な空間)

- ご利用者のご家族で，身体機能や好みに合わせた畳の配置や畳の縁の色など，家具のレイアウト，家具を購入され，過ごしやすい空間と愛着ある自分の部屋を作ることができた。
- 保温庫などご利用者のライフスタイルに合わせた装置等を検討し，購入した。
- リビングのテレビで youtube 等からご利用者の好きな音楽やテレビ(お笑いなど)を流した。
- 星空の里(多床室)から時遊(個室)によるプライベートな時間の充実が図れた。
- それぞれご利用者の身体機能や能力，好みに合わせた役割の提案ができ，芝の水やりや好きな絵をパズルにする等，実践に繋げることができた。
- 以前はスタッフが手伝っていたことでも，「あとは自分でできるかも」や「ちょっとそれやらせてみて」や「自分でやってみたい」などの声を頂き，ご自身でされる事が増えた。
- 誕生日会やトランプ等，リビングを活用したイベントを開催した。

#### ② ご利用者・ご家族，スタッフが共に過ごせる機会を作ります(自由な時間)

- 会話記録を用いた事例検討会を行なった。
- 援助実践のタイミングを意識したユニット会議を開催した。
- 桜餅作り，バーベキュー，豆まき等の季節に応じた活動が行なえた。
- ご利用者に関わる際に，援助的コミュニケーションを意識した実践が行なえた。

#### ③ ご利用者・ご家族，スタッフが共につながりを感じることができる機会を作ります(自由な関係)

- ケース記録の意味を意識し，ご本人の言葉や苦しみのサインをケース記録に残した。
- 2件の施設見学依頼があり，時遊の取り組みを発信する機会があった。
- 時遊LINEを開設し，ご家族と繋がりを感じれる体制を整えた。
- 嘱託医との連絡体制及び往診，看護師の訪問を継続し，ご利用者の気掛かりを気に掛けることができた。
- 理学療法士によるリハビリを継続することができ，ご利用者の安心に繋げることができた。

## (5)高齢者福祉課 グループホーム鈴蘭 【認知症対応型共同生活介護】

### 1. 重点目標

#### ① ケアの質の向上

- zoom を活用しながら研修に参加できた。
- コロナウイルス感染症により、外出・外食・地域イベントへの参加が困難であったが、工夫し実施できた行事等では、ご利用者が楽しく参加できていた。
- コロナ禍で誕生日会等において、ご家族との交流はできなかったが、テレビ電話や、SNS 等を通して、ご家族と会話をする機会を設けることができた。
- 介護福祉士国家試験を1名受験し、1名合格した。
- 介護支援専門員試験を1名受験し、1名合格した。
- 対人援助スピリチュアルケア研究会主催の「苦しみを和らげる認知症ケア A」にリーダー2名が受講した。
- 人事異動時において、《対人援助の専門職》としてオリエンテーションを行なった。
- 虐待防止(身体拘束廃止)委員会を身体施設課と合同で定期的を開催した。

#### ② スタッフの働きやすさの向上

- 《援助》を共通の概念とした実践が、少しずつ浸透してきた。
- 小ミーティングやカンファレンスを適切なタイミングで開催できた。
- 連続休暇や計画年休などを取得できた。
- スタッフ一人ひとりの意見を尊重し、充実したユニット会議を開催できた。
- 朝礼後に理念を復唱することで、常に心に留めておくことができ、実践に繋げることができた。
- ユニット間での協力、応援体制を図ることができた。

## 【訪問介護・介護予防・居宅介護・重度訪問介護】

### 1. 重点目標

#### ① ケアの質の向上

- 研修会の開催に当たっては、コロナウイルス感染拡大防止対策により、書面での開催を行った。書面については、見やすさや分かりやすさ等、工夫した。
- ご利用者の身体機能や認知機能等の低下により、困難な事や不安な事が増えていく中で、ご利用者やご家族の言葉や語りを聴き、ヘルパー間での情報共有を密に行なうことができた。
- 各居宅事業所等とも連携を図り、情報共有を行なったことを訪問介護計画書に活かすことができた。

#### ② スタッフの働きやすさの向上

- 連絡会の開催に当たっては、コロナウイルス感染拡大防止対策により、書面での開催を行った。(月2回)
- 計画年休やシニア休暇等の特別休暇を取得した。
- スタッフの心配ごとや困りごと等を、適時適切なタイミングで、話を聴くことができた。
- 大一会永年勤続者として、15年1名、20年1名、25年1名が表彰された。

#### ③ 感染予防対策

- 備蓄品については、定期的に在庫の確認を行なった。
- 訪問時に使用する携帯用備品への補充を定期的に行なった。
- コロナウイルス感染症関連で懸案事項等が発生した際には、ご利用者・スタッフ・事業所等の関係機関でその都度情報の共有を図り、対応できた。

## 【指定居宅介護支援・地域包括支援サブセンター】

### 1. 重点目標

#### ① ケアマネジメントの質の向上

- 週1回のミーティングを継続し、困難事例等の情報の共有を行うことができた。また、月1回の内部研修も継続し、日々の実践の中で必要な知識を学び、ケアマネジメントの質の向上を目指すことができた。
- 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、外部研修への参加を見合わせていたが、令和3年度はオンラインで受講することができ、より専門的な知識の習得が図れ、各々のスキルアップに繋がった。
- 包括サブセンターとして民協に参加でき、民生委員との連携を図ることができた。

#### ② 業務自主点検及び管理機能の強化

- 内部監査については、予定していた月に新型コロナウイルス感染症の影響により、実施することができなかった。実施月を変更して行なう予定であったが、今年度は実施することができなかった。
- 主任ケアマネ連絡会に継続して参加できた。また、該当したケアプランチェックにも参加し、ケアプラン適正化事業として行政との連携を図ることができた。

## 【小規模多機能ホーム よりあい処いろり】

### 1. 重点目標

#### ① 職員の働きやすさの向上

- 朝礼の時間が業務・援助を圧迫していたため、朝礼を廃止し、始業前に日勤職員で1日の段取りを確認する程度に収めた。ご本人・ご家族の要望にも応えやすくなり、スタッフの負担も軽減された。
- 記録の電子化への移行を行ない、時間効率が向上した。
- 特別休暇(BD 休暇・ヤング・ミドル・シニア休暇)については、取得できた。

#### ② 研修による質の向上

- 介護福祉士スクーリングに2名受講した。介護福祉士国家試験は1名受験し、1名合格した。
- 社会福祉士国家試験に1名受験し、1名合格した。
- 認知症実践者研修、管理者研修、小規模多機能型居宅介護の計画作成研修をそれぞれ、1名受講した。
- 対人援助スピリチュアルケア研究会主催の「苦しみを和らげる認知症ケア A」に2名受講した。

#### ③ 楽しみのある事業所作り

- 調理員が月毎に行事メニューを考案し、提供できた。季節に応じた雰囲気を楽しめるよう、食器類にも配慮した。
- パフェ作りやケーキ作り等、ご利用者が楽しめるような活動も提供できた。

#### ④ 感染症対策

- マスクを常備着用し、3密を避けるために、利用者とスタッフの食事時間の区別化を図った。また、テーブル配置は対面にならないように配置し、アクリル板も活用した。
- スタッフは、出勤時や訪問から戻ってきた際の手洗いうがいを徹底した。ご利用者も来所時には、消毒から手洗いうがいの協力を頂けた。

#### ⑤ 積極的な地域貢献

- 地域の立哨活動等は、3密とならないため積極的に参加できたが、地域行事への参加は、新型コロナウイルス蔓延防止のため、中止になることが多く、行事活動への参加が難しかった。

## 令和3年度 高齢者福祉課(総括) 行事報告

実施月	行 事	内 容
4月	・夏野菜と草花植え付け	・建物前の畑に夏野菜と草花を植え付けた(GH 鈴蘭)
5月	・節句ランチ ・味噌づくり ・ちまき作り	・こどもの日節句料理を提供(いろり) ・地域の方々とご利用者と一緒に味噌づくり(いろり) ・ご利用者と一緒にちまきづくり(GH 鈴蘭)
6月	・梅干しづくり ・井ぶりの日 ・誕生日会	・ご利用者とスタッフ一緒に梅干しづくり(いろり) ・昼食時に井メニューを提供(いろり) ・昼食時にご利用者の誕生日をお祝い(GH 鈴蘭)
7月	・サバの日	・昼食時にサバメニューを提供(いろり)
8月	・ミニ夏祭り ・ソーメン流し	・ご利用者と縁日を開催(いろり) ・昼食時にソーメン流しを提供(GH 鈴蘭)
9月	・敬老会 ・敬老会	・昼食時にお祝い会を開催(いろり) ・昼食時にお祝い会を開催(GH 鈴蘭)
10月	・誕生日会	・ご利用者の誕生日祝い(GH 鈴蘭)
11月	・収穫祭	・さつまいもを収穫し、幾種類もの料理を提供した(GH 鈴蘭)
12月	・餅つき ・クリスマス会	・ご利用者とスタッフ一緒に餅つき(いろり・GH 鈴蘭) ・クリスマスの雰囲気の中で、クリスマス料理を提供(いろり・GH 鈴蘭)
1月	・新年会 ・誕生日会	・新年の挨拶, 正月料理を提供した(GH 鈴蘭) ・ご利用者の誕生日祝い(GH 鈴蘭)
2月	・節分 ・誕生日会	・豆まきを行ない厄払いした(GH 鈴蘭) ・ご利用者の誕生日祝い(GH 鈴蘭)
3月	・誕生日会	・ご利用者の誕生日祝い(GH 鈴蘭)

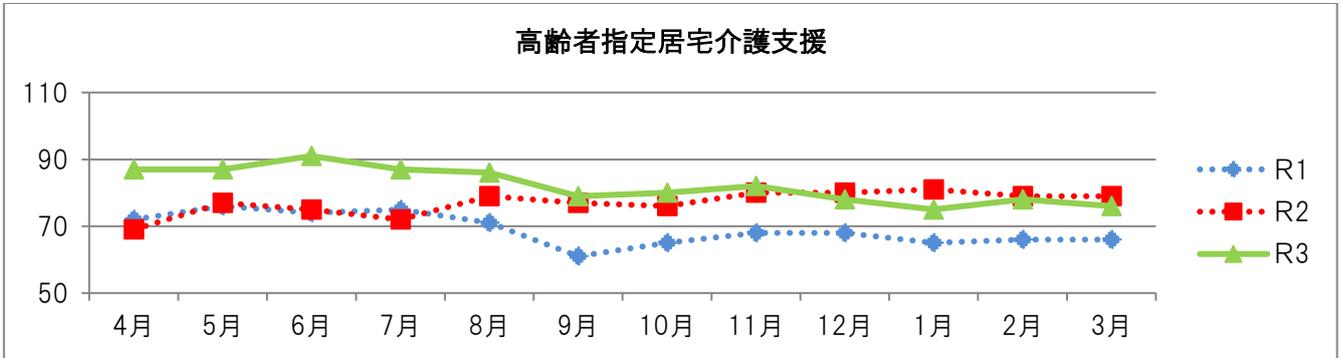
## 8. 利用実績グラフ(在宅福祉関係)

### 令和3年度 在宅系サービス利用者実績数

	指定 居宅  利用者 数	訪問 介護  延回数	身障 居宅  延回数	星空 生活介護  延人員	大口園 生活介護  延人員	あかり  延人員	大口園 (短期)  延人員	星空の里 (短期)  延人員	星空 通所  延人員	星空 通所サ  延人員	いろり 通い訪問 泊まり  延人員	みらe	
												放デイ 延人員	児童発達 延人員
4月	87	245	62	143	36	498	59	48	75	33	793	172	27
5月	87	246	57	134	33	475	50	48	65	41	877	157	28
6月	91	200	44	134	76	498	50	43	64	38	795	187	33
7月	87	214	44	131	59	457	67	53	67	46	842	174	20
8月	86	206	40	106	54	410	71	9	57	50	833	160	13
9月	79	232	56	113	57	377	71	18	60	52	745	165	19
10月	80	223	56	143	58	448	48	13	64	45	800	161	21
11月	82	224	60	143	68	483	64	19	57	62	770	156	20
12月	78	272	58	105	63	424	83	13	69	54	795	157	20
1月	75	241	57	96	59	436	82	12	59	48	741	162	15
2月	78	265	50	102	57	417	65	0	58	52	746	149	13
3月	76	309	63	108	66	486	96	7	85	60	860	178	18
<b>R3 年計</b>	<b>986</b>	<b>2,877</b>	<b>647</b>	<b>1,458</b>	<b>686</b>	<b>5,409</b>	<b>806</b>	<b>283</b>	<b>780</b>	<b>581</b>	<b>9,597</b>	<b>1,978</b>	<b>247</b>
R2 年計	924	3,247	606	1,679	641	5,589	827	567	1,032	509	9,133	1,685	40
昨年比	107%	89%	107%	87%	107%	97%	97%	50%	76%	114%	105%	117%	618%
<b>R3 月平均</b>	<b>82</b>	<b>240</b>	<b>54</b>	<b>122</b>	<b>57</b>	<b>451</b>	<b>67</b>	<b>24</b>	<b>65</b>	<b>48</b>	<b>800</b>	<b>165</b>	<b>21</b>
R2 月平均	77	270	50	139	54	466	69	47	86	42	761	140	3

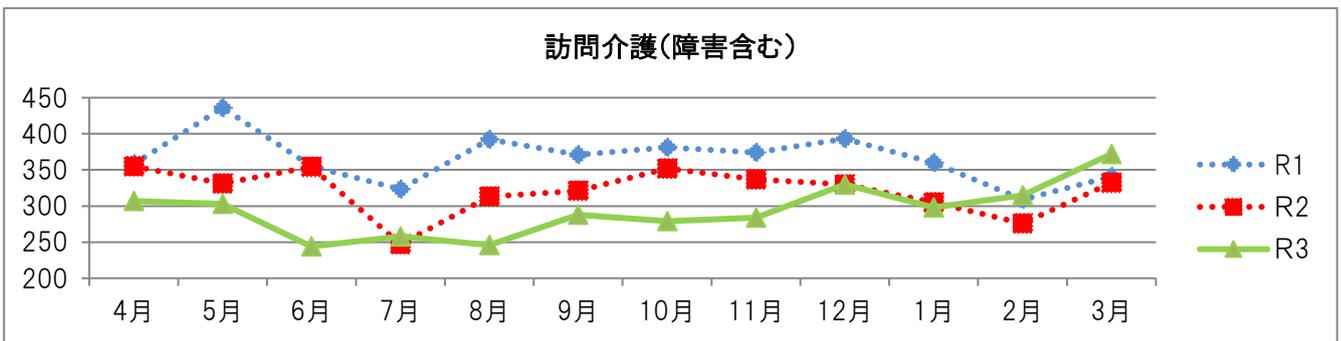
### 1. 高齢者 指定居宅介護支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H31	72	76	74	75	71	61	65	68	68	65	66	66	827
R2	69	77	75	72	79	77	76	80	80	81	79	79	924
R3	87	87	91	87	86	79	80	82	78	75	78	76	986



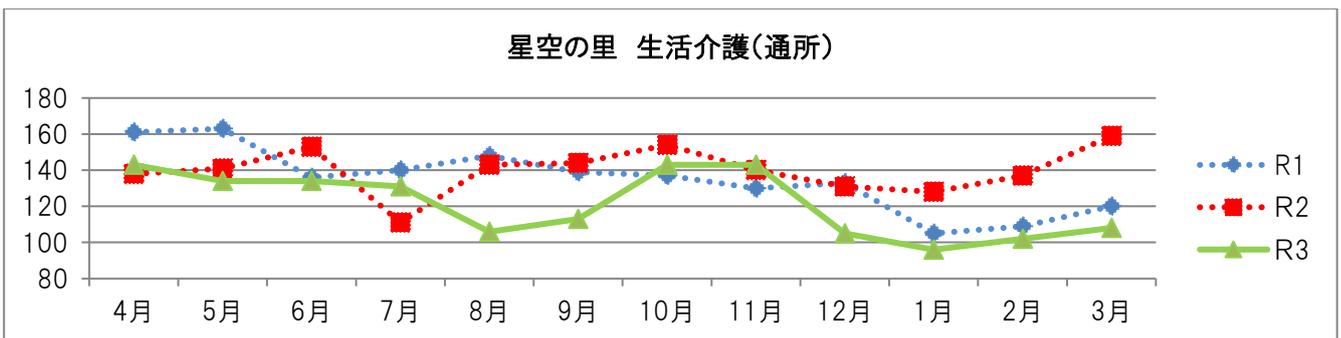
### 2. 訪問介護(身障居宅含む)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R1	358	436	355	323	392	371	381	374	393	360	309	341	4,393
R2	355	331	354	247	313	321	352	337	330	305	276	332	3,853
R3	307	303	244	258	246	288	279	284	330	298	315	372	3,524



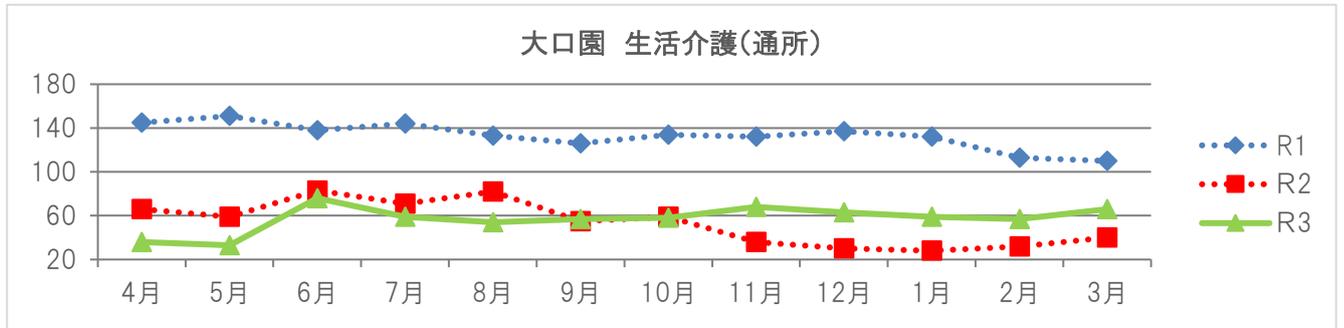
### 3. 星空の里生活介護(通所)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H31	161	163	136	140	148	139	137	130	133	105	109	120	1,621
R2	138	141	153	111	143	144	154	140	131	128	137	159	1,679
R3	143	134	134	131	106	113	143	143	105	96	102	108	1,458



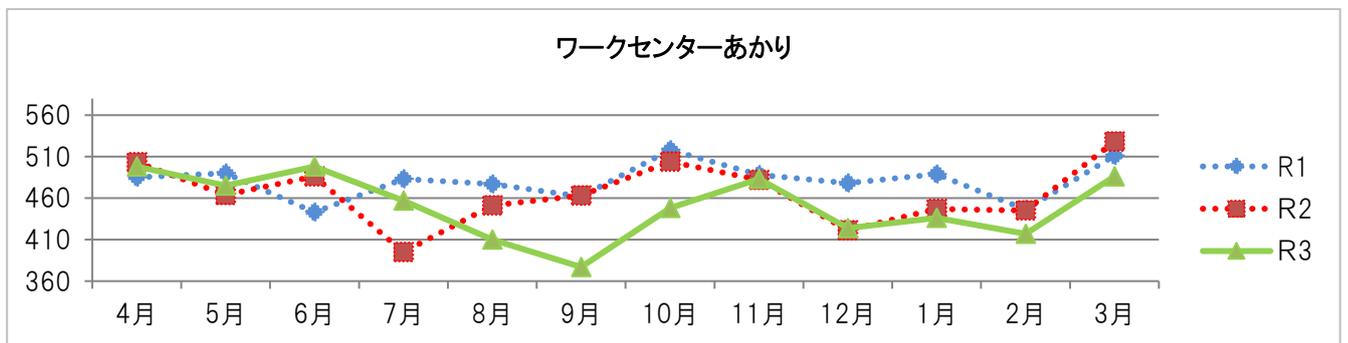
#### 4. 大口園 生活介護(通所)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R1	145	151	138	144	133	126	134	132	137	132	113	110	1,595
R2	66	59	83	71	82	55	59	36	30	28	32	40	641
R3	36	33	76	59	54	57	58	68	63	59	57	66	686



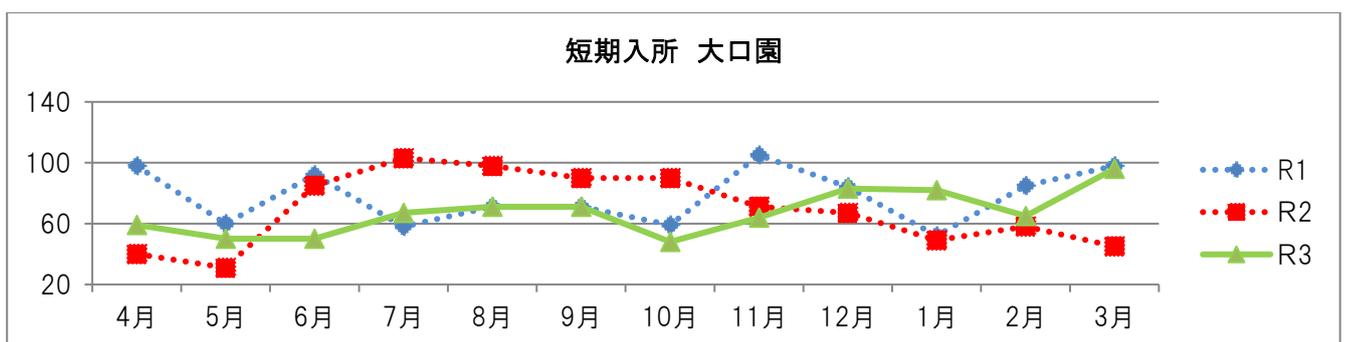
#### 5. ワークセンターあかり

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R1	485	490	443	483	477	462	518	488	478	489	446	511	5,770
R2	503	464	486	395	451	463	504	482	421	447	445	528	5,589
R3	498	475	498	457	410	377	448	483	424	436	417	486	5,409



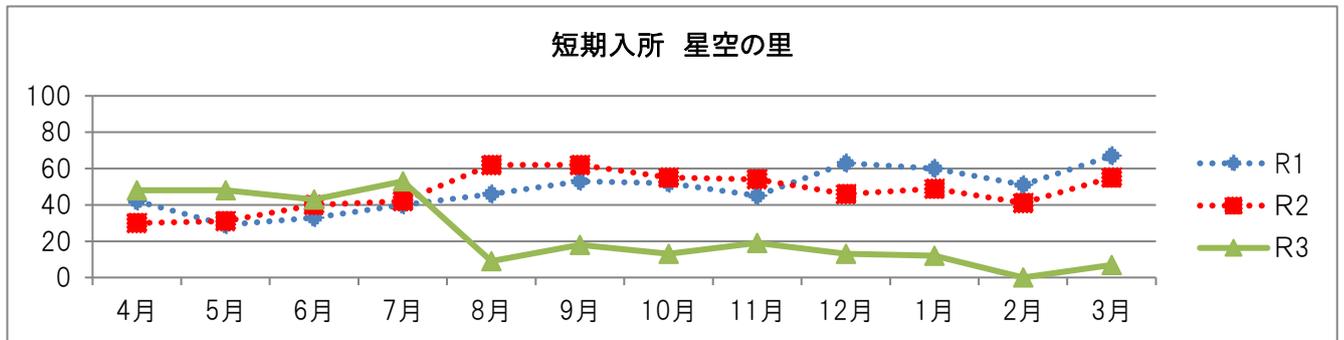
#### 6. 大口園(短期入所)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R1	98	60	92	58	71	71	59	105	84	52	85	98	933
R2	40	31	85	103	98	90	90	71	67	49	58	45	827
R3	59	50	50	67	71	71	48	64	83	82	65	96	806



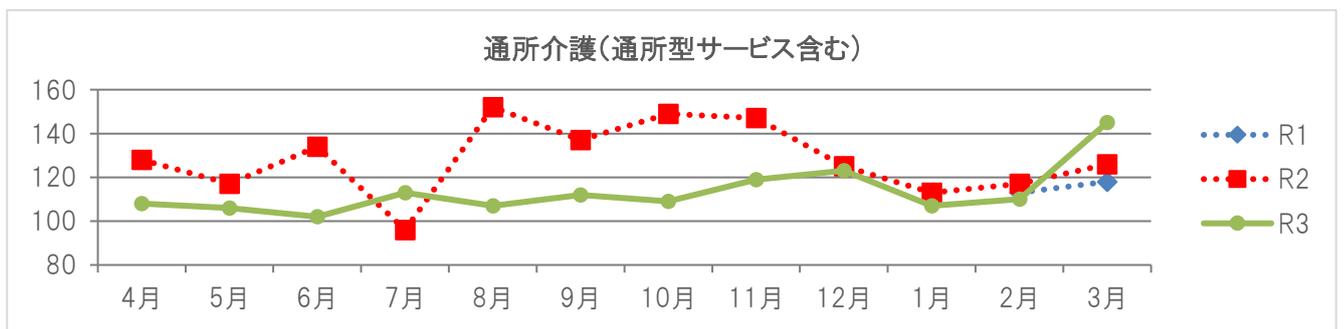
7. 星空の里（短期入所）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R1	42	29	33	40	46	53	52	45	63	60	51	67	581
R2	30	31	40	42	62	62	55	54	46	49	41	55	567
R3	48	48	43	53	9	18	13	19	13	12	0	7	283



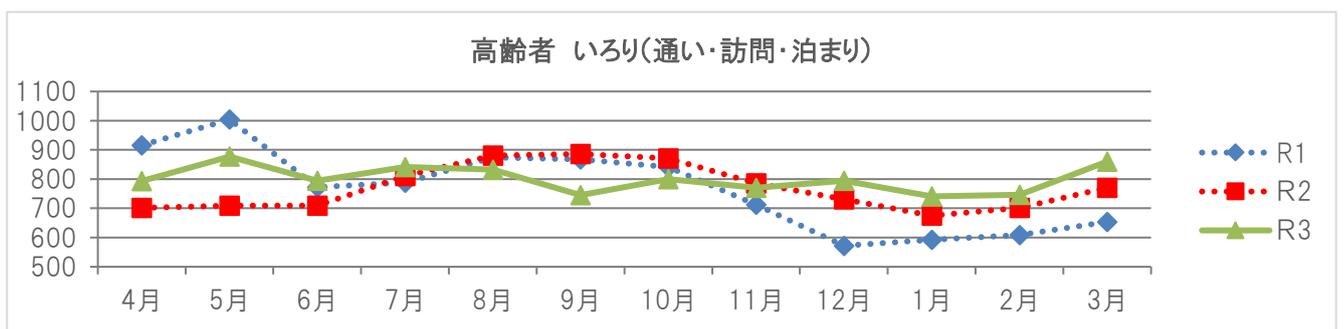
8. 通所介護(通所型サービス含む) 共生型

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	113	118	231
R2	128	117	134	96	152	137	149	147	125	113	117	126	1541
R3	108	106	102	113	107	112	109	119	123	107	110	145	1,361



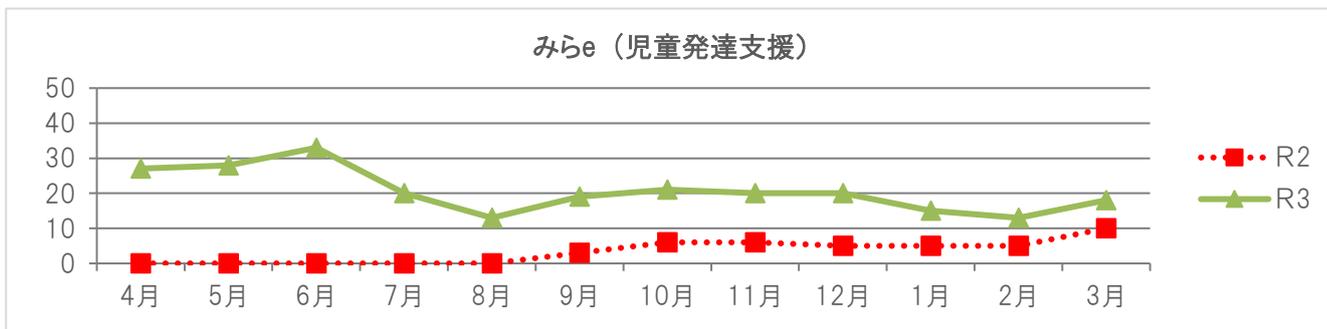
9. 高齢者 いろり(通い・訪問・泊まり)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R1	916	1004	773	788	874	868	842	713	572	592	609	654	9205
R2	702	709	709	811	881	886	871	786	731	675	702	770	9133
R3	793	877	795	842	833	745	800	770	795	741	746	860	9,597



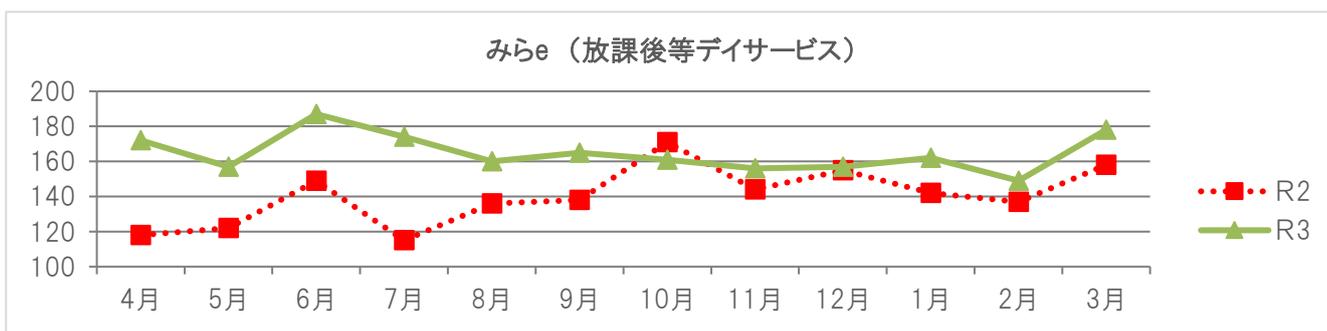
### 10. キッズステーションみらe（児童発達支援）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2	0	0	0	0	0	3	6	6	5	5	5	10	40
R3	27	28	33	20	13	19	21	20	20	15	13	18	247



### 11. キッズステーションみらe（放課後等デイサービス）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2	118	122	149	115	136	138	171	144	155	142	137	158	1685
R3	172	157	187	174	160	165	161	156	157	162	149	178	1,978



## 9. 相談・苦情の状況報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本部事務局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知的施設課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
就労支援課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身体施設課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢者福祉課	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

※料金に関すること： 0 件

※服薬に関すること： 0 件

※ケア内容に関すること： 2 件

※環境面に関すること： 0 件

※個人情報に関すること： 0 件

※利用者の私物預かりの管理について： 0 件

全ての案件の状況及び経過報告、再発防止対策について、第三者委員会に報告しました。